

データ作成

- ◆ チェーンシステムで、データを瞬時に作成！チェーンは新しい開発プロジェクトに再利用可能！
- ◆ 両毛・カヤバ・アイオープロジェクトのデータに対応！チェーンに取り込み可能。
- ◆ その場でシミュレーション作成。仕上がりを確認しながら、納得いくまでデザイン・組織の再編集！
- ◆ XMLで出力し、データベースや基幹系ソフトとの連携がはかれます。

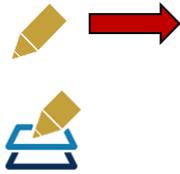
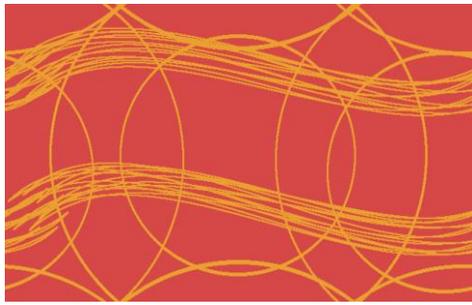


お絵描き

- ◆ 常に仕上がりの寸法（実寸）、仕上がり比率を表示しながら描画することができます。
- ◆ 元画像（スキャン、Photoshop画像）は、経緯密度・寸法・色数を決めてドロップするだけで、自動的に色分解処理されます。
- ◆ 複数レイヤーを使用できます。各レイヤーは経緯密度、サイズを自由に設定できます。また、ベクトルやフルカラーも使えます。
- ◆ 経緯比率はコンピューターが自動で補正します。
- ◆ デザインとコメントを256項目まで保存でき、データベースや基幹系ソフトとの連携がはかれます。
- ◆ プリント柄作成にも適しています。（フルカラー、65,000色パレット、リピート作成、配色作成）

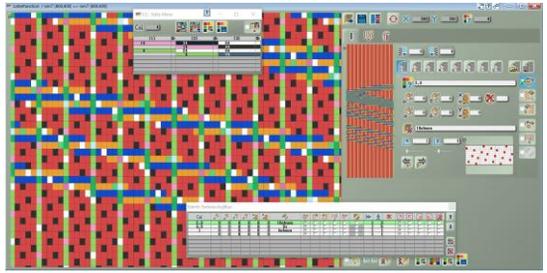


お絵描き

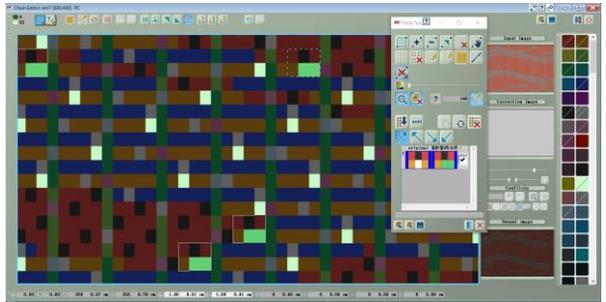


すべての絵は、仕上りのサイズ、仕上りの比率で描画できます。
複数レイヤー（ドット、ベクトル）も利用できます。

データ作成



定義に基づいて自動的に組織が設定されます。



できあがった画像をお絵描きモジュールでチェック、必要なら修正できます。複数回組み込むことができますので、必要なら、最終データの確認・編集もできます。（手動、マクロも有り）

チェーンシステムとは？

DesignScope独自システム

各種設定モジュールがチェーンのようにつながれ、データはチェーン内で自動的に処理されます。

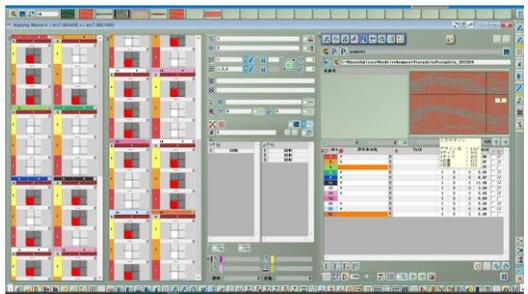
必要なモジュールを立ち上げると自動的にチェーンに組み込まれ、特に意識することなくチェーンが完成します。チェーンは保存して再利用できます。

チェーンは、必要に応じて自由に組み替えることができます。

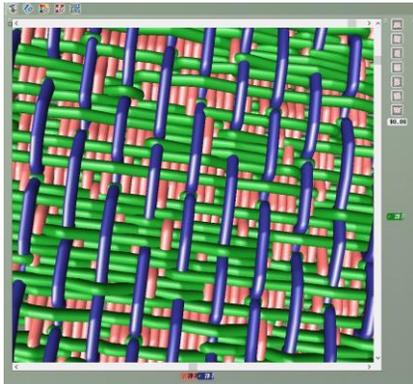


メートルは画像から自動的に作成されます。

十分な数のメートルがあります。セクター、密度、耳、組織再スタートなどの他、ユーザー定義のメートルも作成できます。



表皮織物の場合、組織は、画像に基づいて単純に上がり下がりを設定することが多いですが、このモジュールで新たな組織を設定することもできます。



3次元組織アニメーションで組織の仕上がりをビジュアルにチェックできます。また、複雑な組織はこのモジュールでビジュアルに作成できます。

